



The Real Face

取材・文／坂東寛士（本誌） 撮影／瀬本加奈子
撮影協力／元祖大四畳半酒場 ポン

10-FEET

**地元・京都に住んでいるから
京都に帰ってくるのは当然**

京都を代表するミュージシャン、といえは「くるり」「つじあやの」、そして今回のインタビュに「登場する」「10-FEET」である。それぞれの音楽性やシーンは違っても、地元・京都を大切にしたいという思いは同じなのだろう。そして京都出身に限らず多くのミュージシャンが活動の拠点を東京に置く中、「10-FEET」は意外にも地元・京都在住である。

「いや、東京には2年間住んでたんですよ。でも東京で手に入れられるものは全て手に入れたって感じやったんでね」「TAKUMA」

「オンナ以外の全てをね。ウンですけど（笑）」（NAOKI）
「東京に住んでるとせわしないし、京都にはフットサルのチームもあるし（笑）」（KOICHI）

「それなんかカッコ悪いやんけ（笑）。まじめに話すと東京に住んでるときはアルバム1枚とシングル3枚を出したんですけど、もうレコーディングとツアーはすっかりやっただんですよね。東京生活の後半はほとんど家にいないし、もうこれなら京都戻っても変わらないかな、と」（TAKUMA）

年間約100本のライブを行うという徹底した現場主義であり、彼らのツアーの千秋楽となるのは京都という地元主義である。「そうそう、たいがい京都はファイナル。なんなら実家まで10分くらいで帰れる場所でライブをするわけで、『ただいま』っていう顔をしてライブができるんですよ。京都でやると勝手にファイナルの雰囲気にな

なる（笑）。ロックには少ないけど、ブラックミュージックには『レベセン（Lebesen）が訛った言い回し』とことごとく、っていう地元を大事にする考えがあるじゃないですか？」「10-FEET」はレゲエだったりヒップホップなんかのブラックミュージックの要素も入っているんで、基本的な考えとして地元を大切にしたい、と」（TAKUMA）

NEPP東京など2500人規模の会場を埋める集客力がありながら、数百人規模の京都のライブハウスでファイナルを迎える。きつとハコの規模は関係なく、地元、家に、帰るのだから京都でやるのは当たり前という感覚なのだろう。

**根性ではカバーできず
無念のツアー中止に**

5月から6月にかけて予定されていたツアー「10-FEET STONE COLD BREAKS TOUR 2007」どうしたい年〜」が、秋に延期されることとなった。原因は「TAKUMAの喉の病気だった。昨年末から悪化しつつも何とかライブを続けてきたが、『輪状靭帯関節の脱臼』『声帯結節』など気合いと根性ではどうしようもない状態に陥っていったという。音程が上手くとれない、それはミュージシャンとしてヴォーカリストとして致命的な病気である。

「喋れるんですけど、歌うと全く安定しないんですよ。めちゃくちゃツライですね。ツアーができないからというより、ツアーを延期したことが、その選択肢というのは「10-FEET」としてはあり得ないことだったので。チケットを買ってくれていたファンに対しては本当に申し訳ない気持ちで一杯で

早朝の木屋町、高瀬川にて。写真左は彼らのライブのサポートメンバーも務めるドクターハセガワ氏、10-FEETの兄貴的存在であり、今回のインタビューの会場「元祖大四畳半酒場 ポン」の店主でもある。



京都初の野外ロックフェス開催 そして10-FEET復活ライブ

「FUJI ROCK FESTIVAL」「ROCK IN JAPAN FESTIVAL」「SUMMER SONIC」「TRISING SUN ROCK FESTIVAL」「MONSTER BASH」「SETSTOCK」「ARABAKI ROCK FESTIVAL」など、日本を代表するフェスから地方のフェスまで、その大舞台を踏んできた彼らが主催者となって、今月15日、京都初となる野外ロックフェス「京都大作戦 2007」祇園祭とかぶってごめんな祭」を開催する。

「京都でイベントをずっとやりたいなあと思ってたんですよ。毎月恒例のイベントをやりたいけども、自分たちのツアーやレコーディングばかりで実行できていなかっただんで、で、どうせやるなら規模の大きいものをやろうという話が出てきたときに、京都に野外フェスというものが定着していないから、それを僕らの世代でできたいいなあ、というところからですね」(TAKUMA)

出演するアーティストも普段から付き合いのある仲間、TAKUMAが皆に声をかけてツレとみんなでお祭りをしようぜ、という感覚。そして無念のツアー中止となつて以来、初のライブであり今年に結成10周年というメモリアルイヤーでもある。今、休業期間も含め全てが京都大作戦を照準に向けてられている。

「いつか10-FEETというバンドがなくな

つても、続いていくような『京都にこの野外フェスあり』みたいなものにしていこうと思ってるんで。それでいて音楽に興味がない人も楽しめるような祭りにしていきたいんですよ。京都の街の美味しいお酒、ご飯を出す店にも屋台で協力してもらって、みんなで京都大作戦をしようと思ってるんで」(TAKUMA)

「今回はツアーを飛ばしちやって申し訳ないんですけど、京都大作戦で僕らを待っててくれたファンもストレスを発散してください」(KOUICHI)

「京都大作戦は楽しいイベントになるのは間違いないんで、大成功させて次に繋がるようなイベントにしていきたいですね」(NAOKI)

インタビューの数日後、京都大作戦のチケット一般発売が始まった。チケットは即日ソールドアウト。残念ながら当日券の発売の予定はないとのことだが、幸運にもチケットを手に入れたファンは晴天の夏空の下、京都大作戦を、そして10-FEETの復活ライブを存分に楽しんでほしい。

10-FEET てん・ふいーと

'97年京都で結成。TAKUMA (Vo&Gt)、NAOKI (Ba&Vo)、KOUICHI (Dr&Cho) のスリーピースロックバンド。結成当初から精力的なライブ活動を徹底する現場主義。ライブでガッツとかまして、芸人的MCでココロを鷲掴みにするスタイルは京都でコツコツ活動していた頃に培われたもの。本人曰く「友達になったら全員ライブに来てくれるやん(笑)。そうやって大きくなってきたバンドですわ」。これまで4枚のアルバム、9枚のシングル、3枚のDVDをリリース。

<http://www.10-feet.com>

Information



3rd Live DVD ▶
「OF THE KIDS,
BY THE KIDS,
FOR THE KIDS III」
BADASS / MAYUTAWAVE RECORDS
LFDH-K0004/5
4500円(税別)



9th single
「STONE COLD BREAK」
BADASS / MAYUTAWAVE RECORDS
LFDH-K0015
1000円(税別)

京都大作戦2007 ~祇園祭とかぶってごめんな祭~

日時：7月15日(日)
10:00開場 / 12:00開演 ~ 19:30終演予定

会場：京都府立山城総合運動公園
太陽が丘特設野外ステージ

チケット：SOLD OUT! (※当日券発売無し)

出演 ■ 10-FEET / つじあやの / Dragon Ash / ELLEGARDEN / チャットモンチー
湘南乃風 / GO!GO!7188 / MONGOL800 / ロットングラフティアー / Yacht.